

株主のみなさまへ

第104期

報告書

平成24年4月1日～平成25年3月31日



株式会社 日新

# 経営の基本方針

当社グループは、社名の由来である「日々新たに、また、日に新たなり」の精神を基本に、自己革新を続けながら、高品質な物流・旅行サービスを、安全、迅速、かつ、低コストに提供することで、豊かな社会の実現に貢献するとともに、お客様との間に信頼を築き上げながら企業価値を高め、株主をはじめとするすべてのステークホルダーのご期待に応えることを経営の基本方針としております。

この基本方針を実現するために、当社グループは、経済・社会の発展に不可欠である物流事業をはじめ旅行業などの関連事業を、企業倫理・法令遵守の徹底、および、地球環境保全への積極的な取り組みなど企業の社会的責任（CSR）をはたしながら、グローバルに展開していくことを目指してまいります。

## CONTENTS

株主のみなさまへ	1
営業の概況	2
トピックス	4
拠点一覧	6
連結貸借対照表	8
連結損益計算書／連結キャッシュ・フロー計算書	9
貸借対照表（単体）／損益計算書（単体）	10
営業成績および財産の状況の推移	11
会社の概況	12
株主メモ	13

# 株主のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当社第104期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の営業の概況をとりまとめましたので、ここに本報告書をお届け申し上げます。

当社は、当社グループの強みである海外ネットワークと国際物流を活かした新たなビジネスモデルを、グループ体となって創出し続けることで、さらなる飛躍と持続的成長を目指してまいります。

当年度の期末配当金につきましては、1株当たり3円50銭とし、6月11日にお支払いいたしております。これにより、中間配当金（1株当たり3円50銭）とあわせ、年間の配当金は1株当たり7円となりました。

株主のみなさまにおかれましては、変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長  
最高経営責任者 (CEO)

代表取締役社長  
業務執行責任者 (COO)

筒井 博 筒井雅洋

## 会社の概要

株式会社 日新

NISSIN CORPORATION

本 店 横浜市中区尾上町六丁目84番地  
☎045-671-6111  
東京事務所 東京都千代田区三番町5番地  
☎03-3238-6666  
設 立 昭和13年12月14日  
資 本 金 60億9,726万3,500円  
(平成25年3月31日現在)  
ホームページ <http://www.nissin-tw.co.jp/>

# 営業の概況

当期における世界経済は、米国経済が緩やかな回復を続ける一方、欧州における債務問題の長期化に加え、中国をはじめアジア新興国での成長率鈍化など、先行き不透明な状況が続きました。日本では、期前半は東日本大震災の復興需要等により、景気の持ち直し基調が見られました。期後半に入り、海外経済減速による外需の落ち込みや日中関係の緊張等により、景気停滞感が強まりましたが、昨年末以降は円高の是正、株価の上昇など明るい兆しが見え始めました。

このような状況下、当社グループでは、グローバル・ロジスティクスへの注力を加速させるとともに、業務・組織の効率化、不動産等資産の有効活用を進め、体質の強化を図りました。

当期は、東日本大震災やタイ洪水からの回復に伴う自動車生産の増加により、日本、海外ともに自動車関連貨物の取扱いが順調に推移したことに加え、業務効率化の効果により、アジア、米州をはじめ欧州で大きく収益が伸びました。しかしながら、電子部品・部材の取扱いが当初想定に比べ日本発の輸出貨物を中心に落ち込んだほか、日中貿易冷え込みにより日本でのターミナル事業の低迷が続きました。また、国内事業の再構築を急務として取り組みましたが、計画に比べ遅れが生じ、課題を残しました。

これらの結果、当期における当社グループの連結売上高は前期比2.1%減の175,230百万円となりました。利益につきましては、海外事業が大きく寄与したものの期後半に国内事業が停滞したことから、連結営業利益は前期比9.7%減の3,422百万円、連結経常利益は前期比13.6%減の3,558百万円となりました。連結当期純利益は、保有土地への環境対策費や保有投資有価証券の減損処理にかかわる特別損失の発生等により、前期比5.9%減の1,836百万円となりました。

## 事業別の概況

### i. 物流事業

日本（平成24年4月～平成25年3月）では、輸出海上貨物は、自動車生産の国内外での増産に伴い、四輪完成車、CKDなど自動車関連部品の取扱いは回復いたしました。欧州景気の停滞等により、ソーラー関連の取扱いが低調であったほか、夏場以降は円高、日中関係の影響を受け自動車関連部品の取扱いが減少いたしました。輸入海上貨物は、製材・合板関係や鋼材などの取扱いが順調であったほか、アパレル、雑貨、家具の取扱いが底堅く推移いたしました。

輸出航空貨物は、アジア、北米向け自動車関連部品の取扱いが収益に寄与したものの、円高に加え中国の景気減速の影響もあり、電子部材をはじめ、全般的に取扱いが低迷いたしました。輸入航空貨物は、北米発の青果・生鮮・食品貨物や医薬品の取扱いが順調に推移いたしました。

国内倉庫・輸送関連では、引き続き堺ロジスティクスセンターをはじめとした関西地区の各倉庫が高水準な稼働を続け、四輪完成車の内航船業務も堅調でありましたが、日中貿易鈍化の影響を受けターミナル事業が落ち込みました。

海外（平成24年1月～12月）では、米州は、自動車関連部品の取扱いが輸出入ともに大幅に増えたほか、液晶関連の取扱いや倉庫業務が収益に寄与するなど、好調に推移いたしました。欧州では、自動車関連部品を中心に取扱いが伸びたことに加え、業務効率化の効果により、回復基調をたどりました。アジアは、タイ洪水後の自動車生産回復に伴い自動車関連部品などの航空・海上輸出入がともに大幅に増加するなど、好調でありました。中国では、電子部品・部材の航空輸入、電機関連の海上輸出が引き続き順調に推移いたしました。

この結果、連結売上高は前期比0.3%増の128,490百万円となり、セグメント利益（連結営業利益）は、前期比18.2%減の2,374百万円となりました。

## ii. 旅行事業

企業の海外展開の流れが活発化する中、期前半は、業務渡航の取扱いが北米、アジアを中心に伸長し、団体旅行も特定目的旅行が増加するなど堅調に推移いたしました。期後半に入り、日中関係の緊張と企業業績悪化の影響を受け、業務渡航、団体旅行ともに減速に転じました。一方で、業務効率化と収益性の向上に努め、利益率の改善を図りました。

この結果、連結売上高は前期比8.4%減の45,741百万円、セグメント利益（連結営業利益）は前期比120.2%増の423百万円となりました。

## iii. 不動産事業

京浜地区などで展開する商業ビル、商業用地の不動産賃貸事業は引き続き安定した収益を確保いたしました。駐車場収益が落ち込みました。

## 事業別の売上高の推移

部 門	第 103 期		第 104 期	
	売上高	構成比	売上高	構成比
	百万円	%	百万円	%
物 流 事 業	128,106	71.5	128,490	73.3
旅 行 事 業	49,929	27.9	45,741	26.1
不 動 産 事 業	1,022	0.6	998	0.6
合 計	179,059	100.0	175,230	100.0

この結果、連結売上高は前期比2.4%減の998百万円、セグメント利益（連結営業利益）は前期比10.9%減の612百万円となりました。

平成26年3月期の連結業績見通しは、次のとおりです。

## 連結業績見通し

売 上 高	194,000 百万円	(前期比 10.7%増)
営 業 利 益	4,500 百万円	(前期比 31.5%増)
経 常 利 益	4,600 百万円	(前期比 29.3%増)
当 期 純 利 益	2,800 百万円	(前期比 52.5%増)

# トピックス

## ■ 九州日新 AEOライセンスを取得

九州日新は、平成24年10月22日、門司税関よりAEO制度の「認定通関業者」の認定を受けました。

博多・福岡地区では第一番目の認定となります。

この認定を機に、AEO制度の要件である、法令遵守、セキュリティ管理を強力に推し進め、認定通関業者として模範となれるよう、そしてお客様からの信頼の向上、事業拡大を図り、国際物流における一層の円滑化とセキュリティ確保の両立に努める所存です。



## ■ 日新倉運（深圳）貨運代理有限公司を設立

平成24年9月に深圳市福田保税区内に独資企業（香港日新出資100%）の日新倉運（深圳）貨運代理有限公司を設立いたしました。福田保税区内の保税貨物保管業務を始め、深圳各港および深圳空港発着のフォワーディング業務、ならびに香港クロスボーダーの貨物取扱い、引越貨物、設備輸送貨物などを親会社である香港日新とともに取扱っております。

当社グループは、新規営業拡大、更なる収支向上へ向け積極的に取り組んでまいります。



### <日新倉運（深圳）の概要>

会社名：日新倉運（深圳）貨運代理有限公司

所在地：中国深圳市福田区金花路藍花道  
海福倉儲大廈303室

設立日：平成24年9月1日

業務内容：海運・陸運・空運貨物、国際展示品、  
引越貨物等

## ■ インドにおけるフォワーディング事業の強化

当社は、当社の連結子会社であるNissin ABC Logistics Private Limited（以下、インド日新）の株式を、追加取得いたしました。取得金額は約6億円で、当社の出資比率は51.0%から95.0%に増加いたします。

昨今インドでは、日系企業の進出が増加、インド発着貨物のフォワーディング需要も急拡大し、高品質で安心なクロスボーダーロジスティクスサービスの構築が求められております。

インド日新の株式を追加取得することで、より強固な事業体制のもと、北インドでの営業基盤の拡充や南インドへの拠点展開など、インドにおけるフォワーディング事業の強化を図ると共に、日新グループのグローバルネットワークの更なる拡充を目指します。



<支店開設準備の様子>



<グルガオン支店>



# 拠点一覧

## 本店・支店

- 本店  
 横浜市中区尾上町六丁目84番地
- 東京事務所  
 東京都千代田区三番町5番地
- 大阪支店  
 大阪市中央区平野町三丁目4番14号
- 神戸支店  
 神戸市中央区江戸町101番地
- 千葉支店  
 千葉市中央区中央港一丁目9番1号

## 国内ネットワーク

- |                    |                   |                 |              |
|--------------------|-------------------|-----------------|--------------|
| ① 札幌(北海道日新本社)      | ③⑧ 本牧(東・西)倉庫営業所   | ⑦③ 西田辺事業所       | ⑨⑦ 摩耶営業所     |
| ② 江別営業所(北新産業本社)    | ④⑨ 本牧C突営業所        | ⑦④ 南大阪流通センター    | ⑨⑧ 摩耶倉庫営業所   |
| ③ 吉小牧営業所(北海道日新)    | ④① 本牧冷蔵倉庫営業所      | ⑦⑤ 平林流通センター     | ⑨⑨ 摩耶西営業所    |
| ④ 函館(北新港運本社)       | ④② 南本牧ターミナル営業所    | ⑦⑥ 南港営業所        | ⑩⑩ 摩耶冷蔵倉庫営業所 |
| ⑤ 角田営業所            | ④③ 南本牧営業所         | ⑦⑦ 南港東営業所       | ⑩① 摩耶東物流センター |
| ⑥ 北関東物流センター        | ④④ 横浜航空貨物ターミナル営業所 | ⑦⑧ 南港航空貨物センター   | ⑩② PIL-13営業所 |
| ⑦ 栃木営業所            | ④⑤ 神奈川埠頭営業所       | ⑦⑨ 南港西倉庫営業所     | ⑩③ PC-14営業所  |
| ⑧ 芳賀営業所            | ④⑥ 万国橋営業所         | ⑧⑩ 南港化学品センター    | ⑩④ K-DIC営業所  |
| ⑨ 高崎営業所            | ④⑦ 山下(南・北)倉庫営業所   | ⑧① 南港L-2ターミナル   | ⑩⑤ 真庭出張所     |
| ⑩ 太田営業所            | ④⑧ 大黒埠頭倉庫営業所      | ⑧② 南港貨物センター     | ⑩⑥ 広島営業所     |
| ⑪ 茨城営業所            | ④⑨ 大黒(L-2・L-5)営業所 | ⑧③ 助松埠頭営業所      | ⑩⑦ 福岡営業所     |
| ⑫ 埼玉ふじみ野営業所        | ⑤⑩ 大黒営業所          | ⑧④ 助松流通センター     | ⑩⑧ 太刀洗営業所    |
| ⑬ 朝霞営業所            | ⑤① 大黒車両ターミナルセンター  | ⑧⑤ 汐見埠頭営業所      | ⑩⑨ 大牟田営業所    |
| ⑭ 千葉支店             | ⑤② 大和倉庫営業所        | ⑧⑥ 関西空港営業所      | ⑩⑩ 宮崎出張所     |
| ⑮ 千葉倉庫営業所          | ⑤③ 根岸事業所          | ⑧⑦ LNG業務センター    | ⑩⑪ 沖縄事務所     |
| ⑯ 中央港営業所           | ⑤④ 新興倉庫営業所        | ⑧⑧ 一突出張所        |              |
| ⑰ 新港営業所            | ⑤⑤ 鶴見営業所          | ⑧⑨ 南大阪営業所       |              |
| ⑱ 習志野営業所           | ⑤⑥ 横浜羽沢営業所        | ⑧⑩ 夢洲ターミナル営業所   |              |
| ⑲ 市原営業所            | ⑤⑦ 東扇島営業所         | ⑧⑪ 泉佐野流通センター    |              |
| ⑳ 成田営業所            | ⑤⑧ 東扇島物流センター      | ⑧⑫ 堺物流センター      |              |
| ㉑ 成田ロジスティクスセンター    | ⑤⑨ 川崎営業所          | ⑧⑬ 堺ロジスティクスセンター |              |
| ㉒ 東京事務所            | ⑥⑩ 塩浜事務所          | ⑧⑭ 堺営業所         |              |
| ㉓ 大井事業所            | ⑥① 川崎化成品油槽所       | ⑧⑮ 神戸支店         |              |
| ㉔ 大井倉庫営業所          | ⑥② 浮島営業所          | ⑧⑯ 西神営業所        |              |
| ㉕ 東京冷蔵倉庫営業所        | ⑥③ 厚木営業所          |                 |              |
| ㉖ 青海倉庫営業所          | ⑥④ 青海営業所          |                 |              |
| ㉗ 青海流通営業所          | ⑥⑤ 金沢営業所          |                 |              |
| ㉘ 平和島倉庫営業所         | ⑥⑥ 福井営業所          |                 |              |
| ㉙ 平和島営業所           | ⑥⑦ 浜松営業所          |                 |              |
| ㉚ 芝浦営業所            | ⑥⑧ 名古屋営業所         |                 |              |
| ㉛ 十号埠頭営業所          | ⑥⑨ 湖東営業所          |                 |              |
| ㉜ 新木場営業所           | ⑥⑩ 鈴鹿営業所          |                 |              |
| ㉝ 東東京営業所           | ⑥⑪ 京都営業所          |                 |              |
| ㉞ 西東京営業所           | ⑥⑫ 大阪支店           |                 |              |
| ㉟ 本社(横浜)           |                   |                 |              |
| ㊱ 出田町営業所           |                   |                 |              |
| ㊲ 本牧事業所(南本牧物流センター) |                   |                 |              |
| ㊳ 本牧A-7ターミナル営業所    |                   |                 |              |



# 海外ネットワーク



## 欧州地区

- ドイツ日新 本社
- ノイス支店
- デュッセルドルフ空港事務所
- フランクフルト空港事務所
- ハンブルグ支店
- ロジスティックセンター
- ハンブルグ空港事務所
- ハンブルグパーツセンター
- 英国日新 本社
- スウェーデン支店
- ラグビー支店
- オーストリア日新 本社
- スペイン日新 本社
- フランス日新 本社
- ベルギー日新 本社
- ロシア日新 本社
- モスクワ駐在員事務所
- ポーランド日新 本社

## アジア地区

- シンガポール日新 本社・テュラス倉庫
- 空港事務所
- タイ日新 本社
- 空港事務所
- レムチャバン支店
- バンコク物流センター
- チェンマイ支店
- ランシット支店
- ロジャナ支店
- SMTLファクトリー事務所
- ベスト・コールド・チェーン 本社
- マレーシア日新 本社
- 空港事務所
- ポートクラン支店
- DOHパーツセンター
- ジョホール支店
- ペナン支店
- マラッカ・ロジスティクス・センター
- フィリピン日新 本社
- アンカー・ロジスティクス 本社
- インド日新 本社
- ハルティア事務所
- ノイダ事務所
- ムンバイ事務所
- グルガオン事務所
- チェンナイ事務所
- バンガロール支店
- インドネシア日新 本社
- 空港事務所
- ベトナム日新 本社
- ホーチミン事務所
- VSIP配送センター
- エヌアール・グリーンライズ・ロジスティクス 本社
- ラオス日新 本社
- サパナケット支店
- アルマトイ駐在員事務所
- ヤンゴン駐在員事務所
- アジア統轄事務所

## 中国地区

- 香港日新 本社
- 空港事務所
- 深圳事務所
- クワイチャン事務所
- 日新倉庫(深圳)貨運
- 上海高信国際物流 本社
- 寧波支店
- 空港事務所
- 物流園区支店
- 常熟日新中外運運輸 本社
- 開発区事務所
- 東南開発区事務所
- 江蘇日新外運国際運輸 本社
- 無錫支店
- 蘇州支店
- 南通支店
- 中外運日新国際貨運 本社
- 北京支店
- 青島支店
- 広州支店
- 大連支店
- 武漢支店
- 天津支店
- 中山支店
- 仏山支店
- 日新日倉国際貨運 本社
- 北京駐在員事務所
- 上海駐在員事務所

## 北米地区

- 米国日新 本社
- ロサンゼルス支店
- ランチョキユカマンガ支店
- サンフランシスコ支店
- シアトル支店
- ポートランド支店
- サンディエゴ支店
- シカゴ支店
- サウスシカゴ支店
- コロンバス支店
- インディアナポリス支店
- メンフィス支店
- テキサス支店
- アトランタ支店
- アラバマ事務所
- ニューヨーク支店
- ニュージャージー支店
- マイアミ支店
- カナダ日新 本社
- バンクーバー支店
- アリソン支店
- メキシコ日新 本社
- セラヤ支店
- ロジスティクス・センター(ロサリト)

## 中東地区

- 中近東日新(ドバイ) 本社

- 海外現地法人 本社
- 海外現地法人 支店・営業所
- 駐在員事務所
- 海外代理店

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度末 (平成25年3月31日現在)	前連結会計年度末 (平成24年3月31日現在)
<b>資 産 の 部</b>		
<b>流 動 資 産</b>	<b>41,109</b>	<b>39,625</b>
現金及び預金	11,929	9,801
受取手形及び売掛金	24,557	25,985
その他流動資産	4,857	4,211
貸倒引当金	△ 235	△ 373
<b>固 定 資 産</b>	<b>61,126</b>	<b>60,486</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>38,229</b>	<b>39,430</b>
建物及び構築物	17,768	19,943
機械装置及び運搬具	2,515	2,134
土地	16,573	16,497
その他固定資産	1,371	854
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>2,601</b>	<b>3,702</b>
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>20,295</b>	<b>17,353</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>102,236</b>	<b>100,111</b>
<b>負 債 の 部</b>		
<b>流 動 負 債</b>	<b>32,348</b>	<b>33,383</b>
支払手形及び買掛金	11,180	12,819
短期借入金	11,965	12,076
その他流動負債	9,203	8,486
<b>固 定 負 債</b>	<b>28,262</b>	<b>28,620</b>
社 債	1,100	1,800
長期借入金	20,171	20,808
その他固定負債	6,990	6,011
<b>負 債 合 計</b>	<b>60,611</b>	<b>62,003</b>
<b>純 資 産 の 部</b>		
<b>株 主 資 本</b>	<b>39,351</b>	<b>38,084</b>
資 本 金	6,097	6,097
資 本 剰 余 金	4,365	4,370
利 益 剰 余 金	29,479	28,326
自 己 株 式	△ 590	△ 709
その他の包括利益累計額	1,478	△ 774
少 数 株 主 持 分	794	798
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>41,625</b>	<b>38,108</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>102,236</b>	<b>100,111</b>

## Point ① 資産の部

資産は、建物等の売却により有形固定資産が減少した一方で現金及び預金が増加したほか、株式市場価格の上昇による投資有価証券の増加などにより、前連結会計年度末に比べ2,125百万円増加の102,236百万円となりました。

## Point ② 負債の部

負債は、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ1,392百万円減少の60,611百万円となりました。

## Point ③ 純資産の部

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加や当期純利益の計上による利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ3,517百万円増加の41,625百万円となりました。

# 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
売上高	175,230	179,059
売上原価	148,672	152,764
売上総利益	26,558	26,295
販売費及び一般管理費	23,135	22,503
営業利益	3,422	3,791
営業外収益	1,136	1,027
営業外費用	999	699
経常利益	3,558	4,119
特別利益	28	349
特別損失	706	553
税金等調整前当期純利益	2,880	3,916
法人税、住民税及び事業税	1,080	1,745
法人税等調整額	△ 180	122
少数株主損益調整前当期純利益	1,980	2,048
少数株主利益	144	97
当期純利益	1,836	1,951

## Point ④ 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益2,880百万円、減価償却費による資金留保2,965百万円等の資金の増加と、法人税等の支払額1,890百万円等の資金の減少により、4,208百万円の収入となりました。

## Point ⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入5,228百万円等の資金の増加と、有形固定資産の取得による支出3,617百万円、関係会社の株式取得による支出817百万円等の資金の減少により、62百万円の支出となりました。

## Point ⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入による収入3,422百万円等の資金の増加と、長期借入金の返済による支出4,800百万円、社債の償還による支出600百万円、配当金の支払額688百万円等の資金の減少により、2,208百万円の支出となりました。

この結果、当連結会計年度の連結キャッシュ・フローは、これらに現金及び現金同等物に係る換算差額を加え、前連結会計年度末に比べ2,349百万円の資金の増加となり、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は10,791百万円となりました。

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	4,208	4,820
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 62	△ 2,216
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 2,208	△ 2,723
現金及び 現金同等物に係る換算差額	411	△ 242
現金及び 現金同等物の増減額	2,349	△ 362
現金及び 現金同等物の期首残高	8,442	8,740
新規連結に伴う現金 及び現金同等物の増加額	—	64
現金及び 現金同等物の期末残高	10,791	8,442

# 貸借対照表 (単体)

(単位：百万円)

科 目	当事業年度末 (平成25年3月31日現在)	前事業年度末 (平成24年3月31日現在)
<b>資 産 の 部</b>		
<b>流 動 資 産</b>	<b>25,807</b>	<b>23,898</b>
現金及び預金	4,346	2,682
受取手形	440	470
売掛金	16,282	17,671
その他流動資産	4,908	3,248
貸倒引当金	△ 169	△ 174
<b>固 定 資 産</b>	<b>58,097</b>	<b>59,101</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>29,842</b>	<b>31,604</b>
建物	14,548	16,580
構築物	852	975
機械及び装置	1,484	1,129
土地	12,234	12,234
その他固定資産	721	684
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>1,488</b>	<b>3,345</b>
投資その他の資産	<b>26,767</b>	<b>24,150</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>83,905</b>	<b>82,999</b>
<b>負 債 の 部</b>		
<b>流 動 負 債</b>	<b>26,497</b>	<b>25,435</b>
買掛金	8,534	9,438
短期借入金	9,090	6,900
1年内返済予定の長期借入金	3,841	4,567
その他流動負債	5,030	4,529
<b>固 定 負 債</b>	<b>24,844</b>	<b>25,312</b>
社債	1,100	1,800
長期借入金	19,787	20,479
その他固定負債	3,957	3,033
<b>負 債 合 計</b>	<b>51,341</b>	<b>50,748</b>
<b>純 資 産 の 部</b>		
<b>株 主 資 本</b>	<b>29,343</b>	<b>30,149</b>
資本金	<b>6,097</b>	<b>6,097</b>
資本剰余金	<b>4,376</b>	<b>4,378</b>
利益剰余金	<b>19,419</b>	<b>20,338</b>
自己株式	△ 549	△ 663
評価・換算差額等	<b>3,219</b>	<b>2,101</b>
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>32,563</b>	<b>32,251</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>83,905</b>	<b>82,999</b>

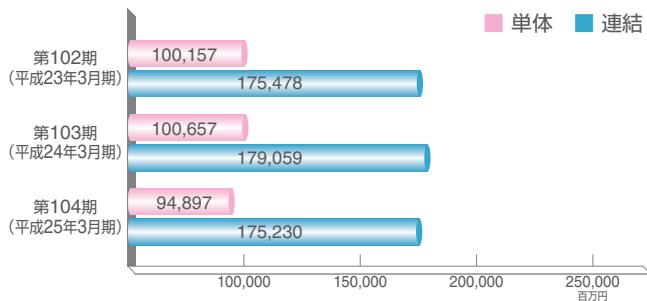
# 損益計算書 (単体)

(単位：百万円)

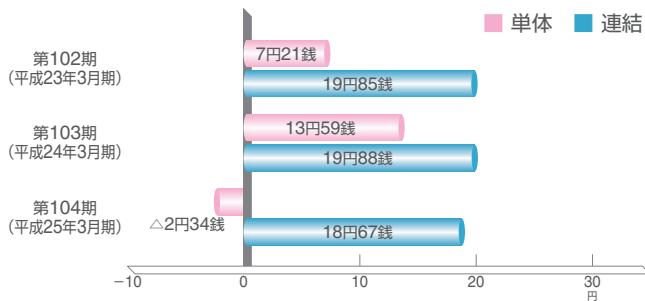
科 目	当事業年度 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	前事業年度 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
売上高	94,897	100,657
売上原価	83,214	87,950
<b>売上総利益</b>	<b>11,682</b>	<b>12,707</b>
販売費及び一般管理費	10,756	10,789
<b>営業利益</b>	<b>926</b>	<b>1,918</b>
営業外収益	739	934
営業外費用	630	529
<b>経常利益</b>	<b>1,035</b>	<b>2,322</b>
特別利益	54	5
特別損失	1,036	64
<b>税引前当期純利益</b>	<b>53</b>	<b>2,263</b>
法人税、住民税及び事業税	291	860
法人税等調整額	△ 7	65
<b>当期純利益 又は当期純損失</b>	<b>△ 230</b>	<b>1,336</b>

# 営業成績および財産の状況の推移

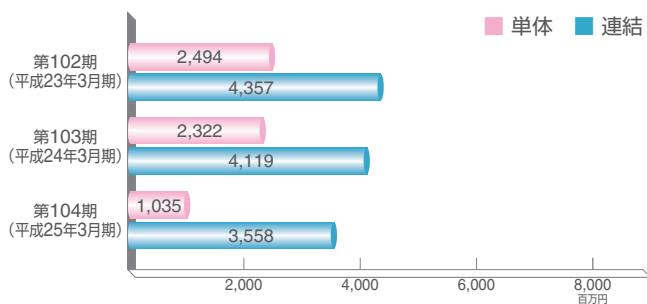
## 売上高



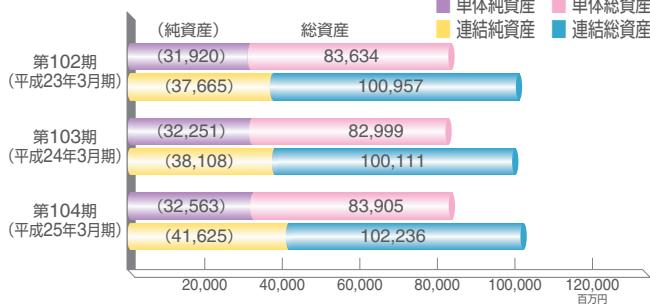
## 1株当たり当期純利益



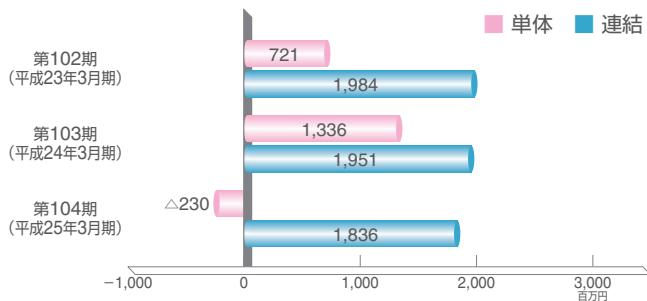
## 経常利益



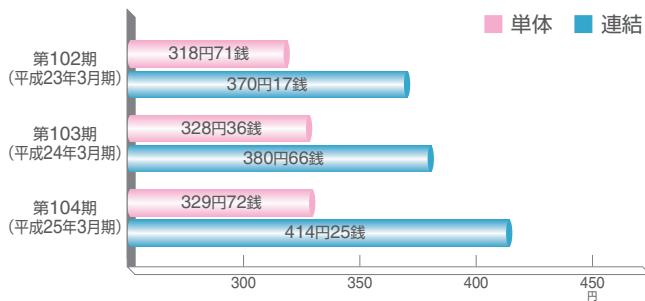
## 総資産・純資産



## 当期純利益



## 1株当たり純資産



# 会社の概況

(平成25年3月31日現在)

## 株式の状況

- ①発行可能株式総数 200,000,000株
- ②発行済株式総数 101,363,846株  
(うち自己株式 1,210,033株)
- ③株主数 4,942名
- ④大株主(上位10名)

株主名	持株数
第一生命保険株式会社	5,135 千株
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,972
株式会社横浜銀行	4,890
日本生命保険相互会社	4,594
日新商事株式会社	4,099
日本興亜損害保険株式会社	3,429
株式会社三井住友銀行	3,248
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,939
東京海上日動火災保険株式会社	2,825
日新社員持株会	2,445

## 従業員の状況

### ①当社単体

従業員数	平均年齢	平均勤続年数
1,658名	37.13才	11.23年

(注) 従業員数には、出向者は含まれておりません。

### ②連結

事業別の区分	従業員数
物流事業	4,943名
旅行事業	346
不動産事業	5
合計	5,294

(平成25年6月26日現在)

## 役員

取締役会長 (代表取締役)	筒井 博
取締役社長 (代表取締役)	筒井 雅洋
取締役 常務執行役員	古屋 公明
取締役 常務執行役員	坂口 法久
取締役 常務執行役員	小牧 哲夫
取締役 常務執行役員	小渡 淳一郎
取締役 常務執行役員	櫻井 秀人
取締役 常務執行役員	赤尾 吉生
取締役 執行役員	枅 田 建二郎
常勤 監査役	藤根 剛
監査役	津田 武
監査役	武田 攻
執行役員	尾野 本 哲 廣
執行役員	藤井 正 浩
執行役員	大林 良 庸
執行役員	筒井 啓 雄
執行役員	鳥尾 省 治
執行役員	中込 利 嘉
執行役員	地挽 茂 貴
執行役員	石川 佳 右
執行役員	中谷 文 治
執行役員	奥秋 雅 久
執行役員	梅本 進 一
執行役員	木村 康 浩
執行役員	斉藤 康 浩
執行役員	筒井 昌 隆

(注) 常勤監査役 藤根 剛、監査役 津田 武および武田 攻は、社外監査役であります。

## 株 主 メ モ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同送付先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公告方法	電子公告 ( <a href="http://www.nissin-tw.co.jp/">http://www.nissin-tw.co.jp/</a> ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

## 各種手続のお申出先

- 未受領の配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等  
証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。  
証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行へお申出ください。

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでもお受けいたしております。

ホームページアドレス <http://www.tr.mufj.jp/daikou/>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

## ホームページのご案内

<http://www.nissin-tw.co.jp/>

最新の情報は当社ホームページで  
ご覧いただけますのでご利用ください。





横浜交易西洋人荷物運送之図 五雲亭貞秀（神奈川県立歴史博物館所蔵）

**NISSIN CORPORATION**



環境に配慮した「植物油インキ」を使用しています。